

国語「古文」 助動詞一覧

接続	基本形	活用型	未然形	連用形	終止形	連体形	已然形	命令形	意味・用法
サ変未然形・四段已然形	り	ラ変型	ら	り	り	る	れ	れ	【存続】～している 【完了】～た
未然形	ず	特殊型	ず ざら	ざり	ず	ぬ ざる	ね ざれ	ざれ	【打消】～ない
	む	四段型	ま	○	む	む	め	○	【推量】～だろう 【意志】～しよう 【適当】～するのがよい 【勧誘】～ませんか 【婉曲】～のような 【仮定】～としたら
	むず	サ変型	○	○	むず	むずる	むずれ	○	【推量】～だろう 【意志】～しよう 【適当】～するのがよい 【勧誘】～ませんか 【婉曲】～のような 【仮定】～としたら
	じ	無変化型	○	○	じ	じ	じ	○	【打消推量】～しないだろう 【打消意志】～しないつもりだ
	まし	特殊型	ませ ましか	○	まし	まし	ましか	○	【反実仮想】～だったらよかったに 【ためらい】～しようかな
	る	下二段型	れ	れ	る	るる	るれ	れよ	【受身】～される 【尊敬】～なさる 【自発】自然と～になる 【可能】～できる
	らる	下二段型	られ	られ	らる	らるる	らるれ	られよ	【受身】～される 【尊敬】～なさる 【自発】自然と～になる 【可能】～できる
	す	下二段型	せ	せ	す	する	すれ	せよ	【使役】～させる 【尊敬】～なさる
	さす	下二段型	させ	させ	さす	さする	さすれ	させよ	【使役】～させる 【尊敬】～なさる
	しむ	下二段型	しめ	しめ	しむ	しむる	しむれ	しめよ	【使役】～させる 【尊敬】～なさる
まほし	形容詞型	まほしく まほしから	まほしく まほしかり	まほし	まほしき まほしかる	まほしけれ	○	【願望】～したい	
連用形	き	特殊型	せ	○	き	し	しか	○	【過去】～した
	けり	ラ変型	けら	○	けり	ける	けれ	○	【過去】～した
	つ	下二段型	て	て	つ	つる	つれ	てよ	【完了】～た 【強意】きつと～
	ぬ	ナ変型	な	に	ぬ	ぬる	ぬれ	ね	【完了】～た 【強意】きつと～
	たり	ラ変型	たら	たり	たり	たる	たれ	たれ	【存続】～している 【完了】～た
	けむ	四段型	○	○	けむ	けむ	けめ	○	【過去推量】～しただろう 【過去婉曲】～したような 【過去伝聞】～したとかいう 【過去原因推量】どうして～たのだろう
	たし	形容詞型	たく たから	たく たかり	たし	たき たかる	たけれ	○	【願望】～したい
終止形・ラ変連体形	べし	形容詞型	べく べから	べく べかり	べし	べき べかる	べけれ	○	【推量】～だろう 【意志】～しよう 【可能】～できる 【当然】～のはずだ 【命令】～せよ 【適当】～するのがよい
	まじ	形容詞型	まじく まじから	まじく まじかり	まじ	まじき まじかる	まじけれ	○	【打消推量】～しないだろう 【打消意志】～しないつもりだ 【不可能】～できそうに ない
	らむ	四段型	○	○	らむ	らむ	らめ	○	【推量】～だろう 【意志】～しよう 【可能】～できる 【当然】～のはずだ 【命令】～せよ 【適当】～するのがよい
	めり	ラ変型	○	めり	めり	める	めれ	○	【推定】～らしい 【婉曲】～のような
	なり	ラ変型	○	なり	なり	なる	なれ	○	【伝聞】～するとかいう 【推定】～らしい
	らし	無変化型	○	○	らし	らし	らし	○	【推定】～らしい 【婉曲】～のような
連体形・体言	なり	形容動詞型	なら	なりに	なり	なる	なれ	なれ	【断定】～である 【存在】～にある
	たり	形容動詞型	たら	たりに と	たり	たる	たれ	たれ	【断定】～である 【存在】～にある
	ごとし	形容詞型	ごとく	ごとく	ごとし	ごとき	○	○	【比況】まるで～のようだ 【例示】例えるなら～のようだ



【アプリ版のご紹介】古文・漢文

古文・漢文を学習中の中学生、高校生必見！定期試験とセンター試験に頻出の「古文単語」「古典文法」「漢文」を、完全に無料で学べるアプリが登場！！



【オマケの一題】

古文・漢文

次の白文の、下線部の読み方は？ 国破山河在

- (A) あらんやさんが (B) さんがあり (C) さんがあらず (D) あるはさんが